

令和4年度第1回森林の未来を考える懇談会資料

# 令和3年度森林環境基金事業 の実績について

令和4年7月7日

福島県農林水産部森林計画課



# 令和3年度森林環境基金事業の枠組(実績)

**森林環境税 税収額 11.66億円 (11.39億円)**  
 【個人事業者・給与所得者 9.48億円 法人 2.18億円】

県・市町村の徴収取扱費(税収の7%)  
 0.82億円 (0.80億円)

基金繰入額 10.84億円 (10.59億円)

**森林環境基金 15.01億円 (13.57億円)**

【繰入額 10.84億円 + 前年度末残高 4.17億円】

他財源の活用 0.04億円 基金充当 10.29億円

令和3年度事業費 10.33億円 (10.07億円)

**県事業 7.69億円 (7.12億円)**  
 【基金充当額 7.65億円、その他財源 0.04億円】  
 事業費ベース 74.5% (70.7%)  
 基金充当額ベース 74.4% (70.6%)

**市町村事業 2.64億円 (2.95億円)**  
 【基金充当額 2.64億円、その他財源 0.00億円】  
 事業費ベース 25.5% (29.3%)  
 基金充当額ベース 25.6% (29.4%)

**森林の未来を考える懇談会 意見・事業評価**

<p><b>1 森林環境の適正な保全</b>          673,878千円 (644,352千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水源区域」及び水源からの養機能又は山地災害防止機能を重視する区域での森林整備を支援</li> <li>・里山林の整備と野生動物や森林病害虫の被害抑制を支援</li> <li>・花粉症対策品種の種子確保及び苗木の供給</li> <li>・施肥集約化を促進するための支援</li> <li>・森林クラウド・ふくしま森マップの運用</li> </ul>	<p><b>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり</b>          174,753千円 (186,333千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備を促進するための路網整備</li> <li>・木質バイオマス利用促進</li> <li>・CO2削減とバイオマスエネルギー利用の普及支援</li> <li>・木育の機会の創出及び木育を推進する人材の育成</li> <li>・木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組</li> <li>・地域に適した技術の継承による森林資源の活用</li> <li>・建築物の木造化・木質化の推進</li> </ul>	<p><b>3 県民参画の推進</b>          84,687千円 (61,410千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林環境学習に必要なフアールトの整備</li> <li>・指導者の育成や森林ボランティアサポートセンターの運営等</li> <li>・森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援</li> <li>・県立学校における森林環境学習等</li> <li>・幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等</li> <li>・流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組</li> <li>・森林環境情報の発信や森林環境税のPR</li> <li>・ふくしま植樹祭の開催</li> <li>・森林環境教育の調査・発信</li> </ul>	<p><b>4 森林環境を保全するための事業</b>          74,173千円 (106,607千円)</p> <p><b>(2) 地域提案重点枠</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(事業の対象分野)             <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 県産材の利活用推進</li> <li>イ 木質バイオマスの利活用推進</li> <li>ウ その他</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>4 森林環境を保全するための事業</b>          189,667千円 (188,717千円)</p> <p><b>(1) 森林環境基本枠</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野)             <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 県民参画の推進</li> <li>イ 森林の適正管理推進</li> <li>ウ 森林環境学習の推進</li> <li>エ 森林整備の推進</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>5 ふくしまの森林文化の継承</b>          10,350千円 (5,136千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組</li> <li>・桐や漆、さのこ等に係る地域の産業振興</li> </ul>	<p><b>6 森林環境基金の運営</b>          531千円 (665千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林の未来を考える懇談会の開催</li> </ul>	<p><b>3 県民参画の推進</b>          95,568千円 (67,211千円)</p> <p><b>森林づくりの意識を醸成するための事業</b></p>

※( ) 書きの金額及び割合は令和2年度実績

# 令和3年度森林環境基金事業 実績一覧表

## ○基金充当事業

単位:千円

施策区分	事業名 (小事業名)	担当課(室)	令和3年度事業実績		令和2年度事業実績		増減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備考
			事業費	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	事業費	財源内訳 基金繰入金(b) 国庫等	事業費	財源内訳 基金繰入金 国庫等		
1	森林環境の適正な保全		499,125	495,412 3,713	458,019	454,307 3,712	41,106	41,105 1	109.0%	
	(1)森林整備事業		409,368	409,368 0	404,679	404,679 0	4,689	4,689 0	101.2%	
	(森林整備事業)	森林整備課	330,492	330,492 0	345,303	345,303 0	△ 14,811	△ 14,811 0	95.7%	
	(森林資源造成支援事業)	森林整備課	78,876	78,876 0	59,376	59,376 0	19,500	19,500 0	132.8%	
	(2)里山林整備事業	森林保全課	65,795	65,795 0	35,585	35,585 0	30,210	30,210 0	184.9%	
	(3)森林整備地域活動交付金事業	森林計画課	5,569	1,856 3,713	5,569	1,857 3,712	0	△ 1 1	99.9%	
	(4)森林環境適正管理事業	森林計画課	11,979	11,979 0	9,853	9,853 0	2,126	2,126 0	121.6%	
	(5)花粉の少ない森林づくり事業	森林整備課	6,414	6,414 0	2,333	2,333 0	4,081	4,081 0	274.9%	
2	森林資源の活用による持続可能な社会づくり		174,753	174,753 0	186,333	186,333 0	△ 11,580	△ 11,580 0	93.8%	
	(6)間伐材搬出支援事業		22,750	22,750 0	26,400	26,400 0	△ 3,650	△ 3,650 0	86.2%	
	(林内作業路整備支援事業)	森林整備課	22,750	22,750 0	26,400	26,400 0	△ 3,650	△ 3,650 0	86.2%	
	(7)森林整備促進路網整備事業	森林整備課	14,946	14,946 0	12,600	12,600 0	2,346	2,346 0	118.6%	
	(8)ふくしまの低炭素社会づくり推進事業		80,950	80,950 0	114,566	114,566 0	△ 33,616	△ 33,616 0	70.7%	
	(間伐材等二酸化炭素削減支援事業)	林業振興課	30,000	30,000 0						
	(木質バイオマス利用スロープ普及支援事業)	林業振興課	5,596	5,596 0	61,604	61,604 0	△ 31,604	△ 31,604 0	48.7%	
	(ふくしまの家・担い手応援事業)	建築指導課	3,500	3,500 0	3,000	3,000 0	500	500 0	116.7%	
	(ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業)	建築指導課	41,854	41,854 0	49,962	49,962 0	△ 8,108	△ 8,108 0	83.8%	
	(9)もともっと木づかい推進事業		52,803	52,803 0	28,585	28,585 0	24,218	24,218 0	184.7%	
	(木景観形成促進事業)	林業振興課	0	0 0	3,510	3,510 0	△ 3,510	△ 3,510 0	皆減	廃止
	(木とのふれあい創出事業)	林業振興課	4,057	4,057 0	3,232	3,232 0	825	825 0	125.5%	
	(木材製品需要拡大技術導入事業)	林業振興課	12,018	12,018 0	6,070	6,070 0	5,948	5,948 0	198.0%	
	(ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業)	林業振興課	18,883	18,883 0	1,242	1,242 0	17,641	17,641 0	1,520.4%	
	(県産材サププライチェーン構築支援事業)	林業振興課	17,845	17,845 0	14,531	14,531 0	3,314	3,314 0	122.8%	
	(10)地域林業技術伝承事業	林業振興課	3,304	3,304 0	4,182	4,182 0	△ 878	△ 878 0	79.0%	

施 策 区 分	事 業 名 ( 小 事 業 名 )	担 当 課 ( 室 )	令和3年度事業実績		令和2年度事業実績		増 減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備 考		
			事業費	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	事業費	財源内訳 基金繰入金(b) 国庫等	事業費	財源内訳 基金繰入金 国庫等				
3	県民参画の推進		84,687	84,375	312	61,410	61,100	310	23,277	23,275	2	138.1%
	(11)林業普及推進事業	林業振興課	1,200	1,200	0	700	700	0	500	500	0	171.4%
	(12)森林環境学習の森整備事業	森林保全課	24,767	24,767	0	4,908	4,908	0	19,859	19,859	0	504.6%
	(13)森林づくり総合対策事業	森林保全課	17,502	17,502	0	17,197	17,197	0	305	305	0	101.8%
	(14)県立学校における森林環境学習推進事業	高校教育課	2,018	2,018	0	2,099	2,099	0	△ 81	△ 81	0	96.1%
	(15)ふくしまから はじめよう。森林とのきずな事業 (森林環境情報発信事業)		10,973	10,961	12	9,178	9,168	10	1,795	1,793	2	119.6%
	(若者の森林自己学習支援事業)	森林計画課	9,585	9,573	12	8,760	8,750	10	825	823	2	109.4%
	(16)森林・水循環推進事業	森林計画課	1,388	1,388	0	418	418	0	970	970	0	332.1%
	(17)エコセタ	復興・総合計画課	942	942	0	1,076	1,076	0	△ 134	△ 134	0	87.5%
	(18)ふくしま植樹祭開催事業	環境共生課	2,444	2,444	0	2,174	2,174	0	270	270	0	112.4%
	(19)森林環境等調査発信事業	森林保全課	19,742	19,442	300	19,164	18,864	300	578	578	0	103.1%
	(20)森林環境教育支援事業	森林計画課	1,870	1,870	0	4,914	4,914	0	△ 3,044	△ 3,044	0	38.1%
4	市町村が行う森林づくり等の推進	森林計画課	3,229	3,229	0	0	0	0	3,229	3,229	0	皆増
	(21)森林環境交付金事業		263,840	263,840	0	295,324	295,324	0	△ 31,484	△ 31,484	0	89.3%
	(森林環境基本枠)	森林計画課	263,840	263,840	0	295,324	295,324	0	△ 31,484	△ 31,484	0	89.3%
	(地域提案重点枠)	森林計画課	189,667	189,667	0	188,717	188,717	0	950	950	0	100.5%
5	ふくしまの森林文化の継承	森林計画課	74,173	74,173	0	106,607	106,607	0	△ 32,434	△ 32,434	0	69.6%
	(22)ふくしまの森林文化継承事業	森林計画課・林業振興課	10,350	10,350	0	5,136	5,136	0	5,214	5,214	0	201.5%
	(23)森林環境基金運営事業	森林計画課	10,350	10,350	0	5,136	5,136	0	5,214	5,214	0	201.5%
6	森林環境基金の運営	森林計画課	531	531	0	665	665	0	△ 134	△ 134	0	79.8%
	(23)森林環境基金運営事業	森林計画課	531	531	0	665	665	0	△ 134	△ 134	0	79.8%
	計		1,033,286	1,029,261	4,025	1,006,887	1,002,865	4,022	26,399	26,396	3	102.6%
	(充当動別内訳)		1,033,286	1,029,261	4,025	1,006,887	1,002,865	4,022	26,399	26,396	3	102.6%

○基金積立予算

積立予算	積立額	一般財源	運用益等	積立額	一般財源	運用益等	積立額	一般財源	運用益等
(2)森林環境基金	1,083,575	1,083,575	0	1,057,999	1,057,999	0	25,576	25,576	0
(森林環境基金)	1,083,575	1,083,575	0	1,057,999	1,057,999	0	25,576	25,576	0
(森林環境基金)	1,083,575	1,083,575	0	1,057,999	1,057,999	0	25,576	890,064	112

## 令和3年度森林環境基金事業の実績について

### 1 森林環境の適正な保全

#### (1) 森林整備事業

【森林整備課】

##### 事業概要

水源区域及び水源かん養又は山地災害防止機能の発揮を重視する森林において、手入れが行われず荒廃が懸念される森林に対し、補助事業により間伐等の森林整備を実施する。

#### ○令和3年度実績

##### ・森林機能向上事業

いわき市ほか27市町村 間伐906ha、作業路改良350m (R2森林整備事業実績：945ha)  
林業事業者による水源区域等で荒廃が懸念される森林の整備を支援した。

##### ・森林機能維持事業

福島市ほか10市町村 再造林等81ha (R2森林資源造成支援事業実績：70ha)  
水源区域等の広葉樹林化などの多様な森林資源へ誘導するための再造林等を支援した。



森林整備（間伐）実施後状況



再造林

#### ○累計実績（平成18～令和3年度）

- ・森林整備事業 20,919ha (H18～H27 15,911ha H28～R2 5,008ha)
- ・森林整備促進事業 8,350ha (H18～H27)
- ・森林機能向上事業 906ha、350m (R3新設)
- ・森林資源造成支援事業 264ha (H28～R2)
- ・森林機能維持事業 81ha (R3新設)

##### 事業成果

平成18年度から令和3年度までの16年間に、水源区域の荒廃が懸念される森林を対象として、30,175ha（猪苗代湖の面積約3個分）の間伐を主とする森林整備を実施した。

水源のかん養や土砂流出防止さらには二酸化炭素吸収源など森林の有する公益的機能の維持増進に寄与している。

また、水源区域や水源かん養機能又は山地災害防止機能が重視される森林345haの再造林等を実施したことにより、森林の若返りや年齢構成の平準化が図られるとともに、広葉樹林化など多様な森林資源への誘導も期待される。

## (2) 里山林整備事業

【森林保全課】

### 事業概要

里山林において地域住民が行う、野生動物の生息域との間の緩衝帯の整備や森林づくりへの意識の醸成、森林と人との絆の回復を図るための身近な森林の整備を支援する。  
また、野生動物や森林病虫害による里山林の森林資源の減少・荒廃が懸念されるため、被害調査、防除技術等の効果実証、防除を目的とした森林整備など、総合的に取り組むことにより、野生動物や森林病虫害による被害を抑制する。

### ○令和3年度実績

#### ・里山林整備事業

環境整備（緩衝帯整備、景観整備、危険木整理） 60件 111ha（12市町村）  
（R2実績：51件 90ha（12市町村））



緩衝帯整備の様子



緩衝帯整備後の様子

#### ・里山林保全対策事業（R3新設）

##### （ア）森林保全対策

伐倒駆除350m<sup>3</sup>、誘引捕殺160m<sup>3</sup>、予防686本

##### （イ）調査・実証

被害分布調査1件



カシノナガキクイムシの誘引捕殺



薬剤の樹幹注入

### ○累計実績（平成28～令和3年度）

#### ・里山林整備事業

環境整備（緩衝帯整備、景観整備、危険木処理） 累計266件 466ha

### 事業成果

60団体（12市町村）が行った緩衝帯整備、景観整備、危険木整理など111haに対して支援を行い、里山林の獣害対策や地域住民の森林づくりへの意識醸成につながった。

カシノナガキクイムシの薬剤による予防措置や伐倒駆除等を行った結果、被害の抑制が図られた。

### (3) 森林整備地域活動支援交付金事業

【森林計画課】

#### 事業概要

森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から、集約化施策を促進するために必要な森林経営計画の作成支援を行う。

#### ○令和3年度実績

森林組合等が森林経営計画を作成するために必要な森林情報の収集や森林経営計画への参画における森林所有者の同意取得等の活動に対し支援を行った。

森林整備地域活動支援：165ha (R2実績：166ha)

#### ○累計実績（平成23～令和3年度）

森林整備地域活動支援：37,337ha

#### 事業成果

森林経営計画の作成や施策集約化の促進等の活動に対する支援を行った。平成23年度から令和元年度までの9年間の森林整備地域活動支援等により、令和元年度は89,720haの森林で森林経営計画が作成され、計画的かつ一体的な森林施策の推進が図られた。

### (4) 森林環境適正管理事業

【森林計画課】

#### 事業概要

森林情報の管理と業務の効率化、市町村等との情報共有を図るために導入した「ふくしま森林クラウドシステム」及び一般県民向け森林情報地図サイト「ふくしま森まっぷ」等の保守・運用を行う。

#### ○令和3年度実績

##### ・森林情報（クラウド）活用推進事業

森林情報を管理する①森林クラウドシステムの保守・運用、②森林GISのシステム保守・運用、③森林情報発信システムの保守・運用業務を委託事業により実施した。

ふくしま森まっぷアクセス件数 991,756件 (R2実績：1,196,803件)

#### ○累計実績（平成18～令和3年度）

森林GIS開発 平成18～20年度

ふくしま森林クラウドシステムの導入 令和元年度

ふくしま森まっぷ（平成21年度公開）

アクセス件数 累計約754万件

#### 事業成果

年間を通してふくしま森林クラウドシステム及び福島県森林GISの保守・運用を行った。また、ふくしま森まっぷにより各種森林情報の発信を行った。

### (5) 花粉の少ない森林づくり事業

【森林整備課】

#### 事業概要

再生造林による森林の再生および県民参画の森林づくり推進のため、少花粉等の花粉症対策に資する苗木を育成し、住民参加型の森林づくり活動の促進を図るとともに、採種穂園の整備等により品質の良い種子を多く確保する。

#### ○令和3年度実績

##### ・花粉の少ない森林づくり推進事業

会津（喜多方市）の採種園台木植栽200本、花粉症対策苗木配布570本、苗木育成（挿し付け）3176本

(R2実績：台木植栽300本、苗木配布510本、)

##### ・花粉症対策品種等種子確保対策事業

人工交配210袋、カメムシ防除対策610袋

(R2実績：人工交配210袋、カメムシ防除対策293袋)





花粉症対策品種の苗木植栽



カメムシ防除対策

○累計実績（平成23～令和3年度）

ミストハウス（発根促進施設）整備	H23	
少花粉スギ採種園	H26, H30	造成0.38ha
無花粉スギ採種園	H26	造成0.04ha
特定母樹スギ採種園	H28～R3	造成0.36ha
苗木配布	H25～R3	2,461本

事業成果

令和3年度までに、中通り（林業研究センター内）と会津地方（会津圍場（喜多方市））に花粉症対策に資する採種園を計0.78ha造成しており、今後母樹を育成して少花粉スギやスギ特定苗木の供給を本格化していく。

## 2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

### (6) 間伐材搬出支援事業

【森林整備課】

事業概要

間伐材の利用促進を図るため、これまで搬出・利用が十分に進んでいない間伐材等未利用材の搬出を支援する。

○令和3年度実績

- ・林内作業路整備支援事業 500円/m  
 いわき市ほか12市町村 45,500m (R2実績: 53,613m) 【森林整備課】  
 間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備を支援した。



林内作業路の開設



間伐材はい積状況

○累計実績（平成18～令和3年度）

山土場から原木市場までの運搬支援	H18～R元	267,971m <sup>3</sup>
間伐材搬出に必要な林内作業路整備	H18～R3	777,451m

事業成果

これまで搬出が十分に進んでいなかった、間伐材等未利用材が原木市場へ搬出されたことで、間伐材の利用拡大が図られた。  
 また、林内作業路の整備による間伐材搬出促進により、これまで未利用材として林内に残置されていた間伐材の利用拡大が図られた。

## (7) 森林整備促進路網整備事業

【森林整備課】

### 事業概要

路網の未整備により間伐等が遅れている森林に対し、作業道を開設することで森林整備と搬出の促進を図り、森林環境の保全及び森林資源の活用により低炭素社会づくりを目指す。

### ○令和3年度実績

- ・森林整備促進路網整備事業 4,200円/m

古殿町ほか3市町村 3,700m (R2実績: 3,000m)

水源区域及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する森林に対して、継続的な森林整備の促進を図るため、トラックが通行可能な耐久性のある作業道を開設する経費を助成した。



作業道の開設状況

### ○累計実績(平成23~令和3年度)

耐久性のある作業道の開設 H23~R3 69,882m

### 事業成果

平成23年度から令和3年度までの11年間で69,882m(猪苗代湖約1.4周分)の作業道が開設され、森林整備と間伐材の搬出が促進された。このことにより、水源かん養機能・山地災害防止機能の回復と資源の有効活用が期待される。

## (8) ふくしまの低炭素社会づくり推進事業

【林業振興課・建築指導課】

### 事業概要

二酸化炭素など温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止が世界的な課題となる中、森林の適切な整備や森林資源の利活用による取組が注目されており、県民が一体となった低炭素型社会づくりが必要となっている。そこで、林業関係者等に木材の利用推進、森林の未利用資源の活用を進めることにより、低炭素型社会の形成を進めていく。

### ○令和3年度実績

- ・間伐材等二酸化炭素削減支援事業【林業振興課】

県内木材バイオマスエネルギー利用施設への燃料用間伐材の搬出・運搬支援を実施した。 1,000円/t 30,000t (R2実績: 1,000円/t 56,000t)

- ・木質バイオマス利用ストーブ普及支援事業【林業振興課】

木質バイオマスエネルギー利用機器の民間における導入支援を行った。

ペレットストーブ13台、薪ストーブ87台、補助額: 5万円/台

(R2実績: ペレットストーブ24台、薪ストーブ76台、補助額: 5万円/台)

- ・ふくしま木の家・担い手応援事業【建築指導課】

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内の大工・工務店等を対象とした技術セミナー等を実施した。

木造建築普及促進セミナー 4回開催 参加者99名 (R元実績: 5回 138名)

福島県木造住宅耐震診断技術講習会 1回開催 参加者37名 (R元実績: 1回 24名)

- ・ふくしま木の家・担い手応援事業【建築指導課】

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内の大工・工務店等を対象とした技術セミナー等を実施した。

木造住宅技術セミナー 5回開催 参加者延べ111名 (R2実績: 4回 99名)

福島県木造住宅耐震診断技術講習会 1回開催 参加者18名 (R2実績: 1回 37名)

・ **ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業【建築指導課】**

構造材及び間柱に所定の県産木材を使用するなどの要件を満たす住宅の建築主に対し、1戸あたり20~60万円相当の補助を行い、県産木材の利用促進を図った。

補助実績: 148棟 (4m<sup>3</sup>以上10m<sup>3</sup>未満79棟、10m<sup>3</sup>以上15m<sup>3</sup>未満52棟、15m<sup>3</sup>以上20m<sup>3</sup>未満9棟、20m<sup>3</sup>以上8棟、森林認証材加算2棟)

(R2実績: 176棟 (一般(子育て世帯除く)49棟、被災者等への補助は14棟、県外移住者2棟、子育て世帯111棟、森林認証材加算1棟)



燃料用間伐材の搬出支援



木質バイオマス利用ストーブ普及支援



木造講習会



県産材を活用した住宅

○ **累計実績**

・ **木めぐり探検事業 (平成28~令和元年度)**

見学体験ツアー H28~H30 11回 参加者 291名

・ **緑の住宅普及支援事業 (平成22~令和元年度)**

ふくしま緑の家づくりセミナー H22 県内7方部で実施 参加者 300名

県産材住宅モデル等の展示 H22~H29 29回

家づくりワークショップ等の開催 H22~H30 74回 参加者3,583名

ふくしまの住まい作品展 H28 県内7方部で実施 参加者 700名

家づくり講習会 H29~30 4回 参加者 86名

・ **間伐材等二酸化炭素削減支援事業 (平成24~令和3年度)**

県内木材バイオマスエネルギー利用施設への

燃料用間伐材の搬出・運搬支援 422,300m<sup>3</sup>

・ **木質バイオマスストーブ普及支援事業 (平成23~令和3年度)**

木質バイオマス利用ストーブ 806台

(内訳 ペレットストーブ224台、薪ストーブ578台、兼用4台)

・ **ふくしま木の家・担い手応援事業 (平成26~令和3年度)**

担い手ネットワーク登録者数 H26~H28 121名

技術力向上に係るセミナー、研修等 H26~R3 44回 参加者1,471名

・ **ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業 (平成25~令和3年度)**

補助実績 H25~R3 1,379棟

## 事業成果

- ・木材関係団体や家づくりグループとの連携による県産材のPR活動を展開し、県内外の消費者や建築関係者等へ県産材の良さや利用する意義の理解促進を図った。(木めぐり探検事業・緑の住宅普及支援事業)
- ・事業者や個人に対する補助を通じて、木質バイオマスの燃料としての有効利用について、県民の理解が深まった。(間伐材等二酸化炭素削減支援事業・木質バイオマスストーブ普及支援事業)
- ・県内の大工・工務店や設計者を対象としたセミナーや技術講習会等の開催により、木造建築に係る自己研鑽の機会が提供され、技術力の向上と伝統技術の継承が図られた。(ふくしま木の家・担い手応援事業)
- ・県産木材を活用し県内工務店が建築した木造住宅の補助棟数は、子育て世帯の割合が多く、若い世代で木造住宅の快適さが認知され、県産木材を利用する意義についても意識の醸成が図られた。(ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業)

## (9)木づかい社会づくり推進事業

## 【林業振興課】

### 事業概要

学校教育現場等における木育活動の推進により県民の木材利用に対する意識醸成を図るとともに、木材需要の拡大につながる技術開発や県産材のサプライチェーン構築の支援を通じて木材利用に取り組む社会づくりを促進し、森林資源の循環利用を推し進める。

### ○令和3年度実績

#### ・木とのふれあい創出事業

木を学び親しむ機会を創出するため木工工作用資材を配布するとともに、各方部での出前講座やイベント出展での木工工作教室を実施した。また、木育を担う人材育成のため、木育インストラクター養成講座を開催した。

木工工作用資材配布 79校、出前講座10箇所12回

木育インストラクター養成講座 20人

(R2実績：木工工作用資材配布86校 出前講座9箇所14回)

#### ・木材製品需要拡大技術導入事業

県産材の需要拡大に向けて、新たな木材利用に係る新技術・新製品の開発や、販路拡大に資する実践的な取組に対して支援を行った。

県産材を用いた耐火木質部材の接合及び多樹種への展開における開発 等  
計4件 (R2実績：2件)

#### ・ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設等へ「ふくしま県産材」を提供し、県内の林業・木材産業の復興をPRするとともに、大会終了後、活用した県産材及び木製ベンチを県内に持ち帰り、木製ベンチについては、製作に携わった小中学校に引き渡し、レガシーとして再利用した。県産材については、次年度の再利用に向けて、加工、保管を行った。

県産材の提供数量 113m<sup>3</sup> (スギ79m<sup>3</sup>、ヒノキ34m<sup>3</sup>)

県産材による木製ベンチ提供数量 250脚

#### ・県産材サプライチェーン構築支援事業

大径材を利用し高付加価値製品等の製造に向けた優れたサプライチェーンの取組を支援した。

サプライチェーン構築の取組 5件 (R2実績：3件)



耐火試験の様子



木工工作教室

○累計実績（平成23～令和3年度）

- ・木景観形成促進事業（平成24～令和2年度）  
民間団体等による県産材を活用した施設整備 32か所
- ・新「ほっと」スペース創出事業（平成23～29年度）  
公共建築物等への県産材製品の設置・展示 59か所
- ・木とのふれあい創出事業（平成24～令和3年度）  
木工工作用資材提供 のべ1,021校、出前講座の実施 のべ97校、  
木育インストラクター養成講座 のべ20人
- ・CLT等新技術導入実践事業（平成27年度）  
実証事業等 2件
- ・木材製品需要拡大技術導入事業（平成28～令和3年度）  
新技術の開発と普及活動 16件
- ・ふくしま県産材でオリンピック応援事業（平成30～令和3年度）  
県産材の提供数量 113m<sup>3</sup>（スギ79m<sup>3</sup>、ヒノキ34m<sup>3</sup>）  
県産材による木製ベンチ提供数量 250脚
- ・県産材サプライチェーン構築支援事業（令和2～令和3年度）  
サプライチェーン構築の取組 8件

事業成果

- ・小学生や中学生を対象に木材利用の意義について理解を深めてもらうほか、木育を推進する人材を養成することにより、木材利用に対する理解の向上を図った。
- ・県産材を用いた新技術・新製品の開発や、販路拡大に資する実践的な取組に対して支援を行ったことにより、県産材の利活用や販路拡大に繋がった。
- ・関係機関等と連携しながら、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設等へ「ふくしま県産材」を提供し、県内の林業・木材産業の復興をPRした。また、大会終了後、木製ベンチを製作に携わった小中学校に引き渡し、レガシーとして再利用することにより、ものづくりの楽しさや木材利用の意義等を深めてもらうことができた。
- ・資源量が増加している県産大径材を活用するためのサプライチェーンが構築された。

(10) 地域林業技術伝承事業

【林業振興課】

事業概要

地域の特性を活かし多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援し、各地域の条件を踏まえた施業システムの構築と継承を行う。

○令和3年度実績

- ・地域林業技術伝承事業  
各地域の特性を活かした多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援した。  
支援団体 流域林業活性化センター 2団体（R2実績:3団体）
- ・林業研究グループ交流促進事業  
林業技術や特色ある取組を伝承・普及する県内の林業研究グループの活動を促進した。  
支援団体 県内林業研究グループ 7団体（R2実績:7団体）



弁天山森林整備活動（南会津町）



高校生と花木の植樹活動（三春町）

事業成果

地域の特性を生かした施業技術の実証試験や林業技術の伝承・普及を支援することで地域における林業の課題解決と振興に貢献した。  
県内の林業研究グループの活動を促進したことにより、県民を対象とした林業研究グループが持つ林業技術等の普及が図られた。

- 累計実績（平成28～令和3年度）
  - ・地域林業技術伝承事業（平成28～令和3年度）
    - 支援団体 延べ18団体
  - ・林業研究グループ交流促進事業（平成29～令和3年度）
    - 支援団体 延べ31団体

### 3 県民参画の推進

#### (11) 林業普及推進事業

【林業振興課】

##### 事業概要

森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い理解促進を図る。

##### ○令和3年度実績

###### ・普及推進事業

令和3年10月24日（日）に開催された林業祭において、森林や林業、木材にふれあう各種イベントなどの実施により、森林・林業の役割やその重要性、林業という仕事の魅力について発信し、併せて震災からの復興と森林・林業の再生に対する県民意識の醸成を図った。

- ・来場者：1,400名



チェーンソーアートの開催状況



木工教室の開催状況

##### ○累計実績（平成22～令和3年度）

林業祭 H22～R3 来場者累計35,700人

##### 事業成果

森林・林業の重要性や役割、林業の現状や魅力などを県民に対し発信するためのPR活動を実施したことにより、県民の森林・林業・緑化に対する意識が高まった。

#### (12) 森林環境学習の森整備事業

【森林保全課】

##### 事業概要

全ての県民が、森林環境税の重要性や林業の役割についての学習や、森林とのふれあいのために、容易に利用できるフィールドの整備を行う。

##### ○令和3年度実績

###### ・森林学習フィールド整備事業

施設名：県民の森	森林整備	間伐0.15ha、下刈り0.98ha	
(R2実績：昭和の森	森林整備	アカマツ林の伐採及び地拵	1.00ha
緑化センター	森林整備	支障枝剪定	124m )

###### ・全国植樹際記念の森整備事業

森林整備 盛土工0.12ha

○累計実績（平成23～令和3年度）

・県有林フィールド整備事業（平成23～平成27年度）

6施設（県民の森、昭和の森、緑化センター、翁島県有林、舟津県有林、青松ヶ浜県有林）

間伐、除伐、危険木除去等 30.59ha

木製手すり設置 58.2m 案内板等設置

木製階段 75段 歩道工 282m 護岸補修 15.0m

・歩道バリアフリー化事業（平成23～26年度）

2施設（県民の森、緑化センター）

木質系チップ舗装歩道 330m

バリアフリー歩道 150m、木質舗装 211m<sup>2</sup>

・森林環境学習の森整備事業（平成28～令和3年度）

2施設（県民の森、舟津県有林）

下刈り 3.88ha、間伐 1.98ha、除伐 3.12ha 主伐 1.0ha

遊歩道 186m

伐採及び地拵 1.00ha

支障枝剪定 124m

・全国植樹祭記念の森整備事業

森林整備4箇所



県民の森におけるフィールド整備

事業成果

県民の森において森林整備を実施し、県民が安全に森林とふれあい・学習するためのフィールドを整備し、利用者の安全確保を図るとともに、森林・林業への理解の促進につながった。

また、お手植えの森整備やお手播きの森整備事業を行い、第69回全国植樹祭によって培われた森林づくり意識の引き継ぎを図った。

(13) 森林づくり総合対策事業

【森林保全課】

事業概要

県民参加による森林づくり運動を推進するため、緑化推進活動を実施している森林ボランティア団体の活動支援や森林づくり活動の情報収集・提供等を行う森林ボランティアサポートセンターの運営、ボランティアによる緑化意識醸成指導者や森林づくりの技術指導者となる人材の育成講座等の実施、更には企業やNPO等が行う森林づくり活動の支援を行う等、総合的な推進を図る。

○令和3年度実績

・未来へつなげよう豊かな森林づくり事業

ア 森林ボランティア団体活動推進事業

森林整備活動や森林づくり意識醸成活動などを実施した7団体に支援した。

(R2実績：5団体)

イ 森林ボランティアサポート事業

森林ボランティアサポートセンターを引き続き「県民の森」内に設置し、ホームページ及び広報誌（森ボラ新聞）によるイベントなどの情報提供、相談業務、森林整備機材の貸出等を行った。

(ホームページアクセス件数(R3.4～R4.3) 83,198件)

(R2年度ホームページアクセス件数：85,943件 対前年比：96.8%)

## ウ もりの案内人養成事業

森林とのふれあいを通して森林の役割や重要性を広く県民に伝えるボランティアである指導者の養成を行った。養成講座受講者20名、認定者15名。

(R2実績：養成講座受講者15名、認定者13名)

## エ グリーンフォレスター養成事業

森林ボランティアリーダー育成講座を開催しグリーンフォレスターの認定を行った。

養成講座受講者3名、認定者2名 (R2実績：養成講座受講者9名、認定者4名)

## ・みんなで支えよう森森(もりもり)元気事業

企業・団体等が社会貢献活動で行う森林整備において、活動の支援を行うとともに企業等とづくりの協定を締結した。

協定締結2件 (R2実績：協定5件)



もりの案内人養成講座の様子



企業による森林づくり

## ○累計実績(平成18~令和3年度)

### ・未来へつなげよう豊かな森林づくり事業

#### ア 森林ボランティア団体活動推進事業(平成18~令和3年度)

森林ボランティア団体支援 187団体

#### イ 森林ボランティアサポート事業(平成18~令和3年度)

ホームページアクセス件数 1,062,243件

#### ウ もりの案内人養成事業(平成18~令和2年度)

もりの案内人養成者数 325人(前身事業も含めた累計は610人)

#### エ グリーンフォレスター養成事業(平成30年度~令和3年度)

(旧名称 森林ボランティアリーダー育成事業)(平成18~29年度)

グリーンフォレスター認定者 61人(前身事業も含めた累計は132人)

### ・みんなで支えよう森森(もりもり)元気事業(平成29~令和3年度)

(旧名称 カーボンオフセット森森(もりもり)元気事業)(平成22~28年度)

森林づくり活動協定締結 41件 65.62ha

## 事業成果

未来へつなげよう豊かな森林づくり事業では、県内各地域において自主的に森林整備活動を実施している森林ボランティア等の活動を支援することにより、県民参加による森林づくり運動の推進が図られた。

また、森林ボランティアに関する総合的な窓口として「森林ボランティアセンター」を開設し、広く県民に森林ボランティアに関する情報を発信し、森林整備の知識や技術を身につけることを目的とした研修会を実施して、森林づくりに対する意識醸成を図った。

そして、森林の役割や重要性を県民に伝える「もりの案内人」を養成することにより、森林環境学習や自然観察等の森林づくり活動の推進が図られ、次世代を担う子どもを中心に県民の緑化意識の高揚が図られた。

さらに、森林整備に関する専門的知識と技術を要する「グリーンフォレスター」を育成する養成講座を開講して、県内で活動する森林ボランティア団体等に技術指導を行う人材の養成を図った。

みんなで支えよう森森(もりもり)元気事業では、企業に対して森林づくり活動の普及啓発を行ったことにより、県民の森林づくり意識の醸成が図られた。



## (14) 県立学校における森林環境学習推進事業

【高校教育課】

### 事業概要

県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動費を支援する。

### ○令和3年度実績

実施校数 岩瀬農業高校ほか 計9校 人数 1,819名 (R2実績: 9校)

#### 取組事例

地方森林組合から講師を迎え、会津の森林環境の現状と私たちの生活の関わりについて学習し、森林資源の保全について林業の実際や自然環境保全の大切さについて理解を深めた。また、間伐材を利用したプランターづくりの体験活動を通して、森林資源の有効活用や、自分たちを取り囲む身近な自然についてまとめ、自分たちがこれからどう自然と関わっていくかについて深く考えることができた。(会津学鳳中学校)



福島工業高校(定時制)・体験学習の様子



平工業高校・伐採作業の様子

### ○累計実績(平成18~令和3年度)

実施校数 H18~R3 延べ118校

#### 事業成果

森林関係の講師を招聘した学習、伐採作業や枝打ち体験など森林の保全に関する学習、間伐材や森林資源の活用に関する学習、山野草の移植を通して地域の森林の再生を図るなど環境保護に関する学習などの事業を実施した。9校、合計1,819名の生徒が事業に参加した。

## (15) ふくしまから <sup>もり</sup>はじめよう。森林とのきずな事業

【森林計画課】

### 事業概要

震災や原子力災害発生以降の福島県の森林の現状に対する理解を深めるとともに、森林づくり活動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信を図る。

### ○令和3年度実績

#### ・森林環境情報発信事業 【森林計画課】

ポスター及びパンフレット等により、森林環境税を活用した取組のほか、森林の整備や県産材の利活用、森林づくりの推進などについて発信した。また、森林認証制度の普及、及び林業事業者の認証取得に向けた取組を支援した。

パンフレット 7,000部 森林環境学習下敷き作成 10,000枚 森林環境税PRコースター400個 森林環境税PR動画 1本 テレビ・ラジオCM 合計12回  
森林認証取得・継続補助事業者数 8事業者 (R2実績: 9事業者)

#### ・若者の森林自己学習支援事業【森林計画課】

県内の大学等におけるサークル活動など、グループによる森林に関する自己学習を支援した。

実施団体 森林自己学習取組学生グループ 6団体 (R2実績: 1団体)  
ナチュラルライフスタイル部こおりやま開成の杜復活プロジェクト  
(郡山女子大学) ほか5団体



森林環境税PRパンフレット



森林認証のPR

○累計実績（平成25～令和3年度）

・森林環境情報発信事業（平成25～令和3年度）

- 新聞記事掲載 7回
- 県政広報テレビ放映 10回
- テレビ・ラジオCM 合計706回
- 森林環境税PRパンフレット、ポスター作成  
合計 パンフレット 228,000部、ポスター 6,800枚
- 森林環境税PR鉛筆4,400セット 森林環境税PR割箸3,000セット
- 森林環境学習下敷き作成 48,000枚 森林環境税PRコースター 850個
- 森林環境税PR動画作成 1本

・森林づくり活動推進事業（平成25年度）

- 森林づくり検討委員会開催 3回 委員7名
- 「森林づくり活動推進についての提言」取りまとめ（H25.12.20）

・森林づくり県民運動推進事業（平成26～30年度）

- 森林づくり活動ワークショップ 3か所
- シンポジウム 2か所
- 全国植樹祭PR活動 84箇所
- 全国植樹祭連携イベント 32箇所
- 苗木のスクールステイ 県内小学校131校
- 苗木のホームステイ 個人世帯73世帯、企業団体90団体

事業成果

新聞広告や県民へのパンフレット等の配布により、本県の森林の概要や良さ、森林林業に関する取組など森林環境に関する情報を発信することで、ふくしまの森林に関する関心と理解の拡大により、県民参加による森林づくりをさらに加速させることができた。

(16) 森林・水循環推進事業

【復興・総合計画課】

事業概要

健全な水環境を推進するため、県内流域において森林・水環境教育等を実践するための各流域の特色ある森林・水資源等を生かした相互交流・体験の機会を創出する。

○令和3年度実績

- 森林・水資源等を活かした相互交流会の開催  
ふくしまの水に触れよう2021 参加者 27名
- 流域水循環に関する協議の場の開催  
地方流域水循環協議会研修会 1回

○累計実績（平成28～令和3年度）

- 森林・水資源等を活かした相互交流会の開催  
福島県水環境活動交流会 参加者228名
- 全国河川愛護団体交流会 参加者 78名
- 水を育む森林環境学習発表会 参加者154名

交流行事、体験ツアー  
流域水循環に関する協議の場の開催

参加者247名  
計19回開催



ふくしまの水に触れよう2021



ふくしまの水に触れよう2021

### 事業成果

森林・水資源を生かした相互交流会を開催し、令和3年度の交流行事参加者は27名となった。流域における森林・水環境教育の実践により、健全な水環境の推進が図られた。

## (17) エコセタ事業

【環境共生課】

### 事業概要

保育園・幼稚園等を対象に、エコに関する願いごとを考えるセタイイベントの開催を支援し、園児等の環境意識の啓発とあわせて、家庭への啓発効果の普及を図る。

### ○令和3年度実績

- ・エコセタ実施園数 106園 参加者6,153名 (R2実績:102園 参加者5,591名)
- ・もりの案内人派遣園数 12園 参加者 322名 (R2実績:12園 参加者 395名)
- ・エコセタin県庁 1園 (つばさ保育園かすみ園(二本松) 参加者17名)  
(R2実績:新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止)



エコセタin県庁



もりの案内人指導の木工体験

### 事業成果

幼稚園・保育園等で、例年約100園のセタイイベントを支援し、子どもたちの地球環境を想うやさしい心の育成を図った。

### ○累計実績 (平成28~令和3年度)

- ・エコセタ実施園数 579園 参加者31,952名
- ・実施園のうち、もりの案内人派遣園数 59園 参加者 1,805名
- ・実施園のうち、エコセタin県庁実施園数 5園 参加者 172名

## (18) ふくしま植樹祭開催事業

【森林保全課】

### 事業概要

全国植樹祭の開催理念を継承して、ふくしまの美しい緑と心が、未来も豊かでありつづけるよう人と人との繋がりや、森林と人との絆を深める循環の理念に基づく森林づくりをおこなう。

### ○令和3年度実績

双葉郡浪江町大字請戸地区海岸防災林において、約1,000名が参加して植樹活動を行った。

植栽本数 8,200本 植栽面積 1.26ha 植栽樹種 クロマツ



第4回ふくしま植樹祭



第4回ふくしま植樹祭

### ○累計実績（令和2年度～令和3年度）

- ・令和2年度 中止
- ・令和3年度 植栽本数 8,200本 植栽面積 1.26ha 植栽樹種 クロマツ

## (19) 森林環境等調査発信事業

【森林計画課】

### 事業概要

県民に身近な森林の現況や、木造施設などにおける木材の良さを調査し、その結果を、県民に向け周知することで、県民に対し森林や木材とふれあう動機付けを行うとともに、森林を守り育てる意識の醸成を図る。

### ○令和3年度実績

これまでに森林環境交付金事業（地域提案重点枠）等で木質化された幼保施設において、木の良さを調査し、取りまとめた結果を県内市町村へ発信した。

木の良さ調査結果発信チラシ 500部（市町村へ配布）

### ○累計実績（平成28年度～令和3年度）

- ・巨樹巨木調査 222本 H28～H29
- ・木のよさ調査 小学校延べ6校（H28、H29年度）
- ・木製設備導入調査 小中学校 書面調査29校 現地調査10校（H30年度）  
幼保施設 書面調査19校 現地調査10校（R元年度）
- ・PRチラシの作成・配布（幼保施設・学校用木製製品カタログ 1,500部、木のよさPRチラシ 41,000部、巨木PRチラシ 35,000部、木の良さ調査結果発信チラシ500部）

### 事業成果

これまでの調査の結果を取りまとめたPRチラシや木製製品カタログを作成し、幼保施設や小学校等の森林環境学習活動等に活用することで、森林・林業に対する子ども達の理解を深め、森林を守り育てる意識や木材の利活用推進する意識の醸成が図られた。

事業概要

全ての世代への森林環境教育を支援するため、教育現場の意見や要望を調査し、教材・教具の制作に向けた方針を取りまとめ、県民の森林を守り育てる意識の醸成を図る。

○令和3年度実績

教育現場の意見や要望を調査し、その結果を踏まえた教材・教具の制作に向けた方針の作成に取り組んだ。

小学校における森林環境学習の事例 3パターン

○累計実績（令和2年度～令和3年度）

- ・県内教育機関の森林環境教育に関する意見や要望の調査
- ・小学校における森林環境学習の事例作成 3パターン

事業成果

教育現場の意見や要望を調査したことで森林環境教育の推進に向けた課題を洗い出し、教材・教具の制作に向けた方針を取りまとめることができた。

引き続き、森林環境教育の支援に向け、事例の収集や情報発信を通して、森林環境教育の裾野を広げる取組を実施していく。

3 市町村が行う森林づくりの推進

(21) 森林環境交付金事業

事業概要

県民一人一人が参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができるよう、森林環境基金の一部を交付する。

○令和3年度実績

・森林環境基本枠

59市町村 (R2実績：59市町村)

①県民参画の推進 36市町村 (R2実績：35市町村)

県民を対象とした森林教室、森林観察、林業体験、等

・木工教室、ツリークライミング体験会（田村市）等

②森林の適正管理推進 48市町村 (R2実績：46市町村)

森林整備のための協定締結、現地調査・測量、森林情報システムの委託

・森林景観整備の実施に向け所有者特定・施行同意書作成（郡山市）等

③森林環境学習の推進 59市町村 (R2実績：59市町村)

森林環境学習実施校 小学校283校、中学校98校、計381校 全637校の60%

(R2実績：小学校283校、中学校91校、計374校 全658校の57%)

人数 小学校27,267人 中学校 7,128人 計34,395人 (全132,881人の26%)

(R2実績 小学校21,825人 中学校 6,974人 計28,799人 (全134,404人の21%))

・木工クラフト体験、間伐体験、なめこ収穫体験等（いわき市）

④森林整備の推進 36市町村、109ha (R2実績：38市町村、128ha)

間伐、野生生物との共生林整備、等

・野生生物との棲み分けを図る緩衝帯の整備34ha 8町村(R2実績：48ha)



県民参画の推進（木工教室の様子・檜葉町）



森林環境学習の推進（ネイチャーゲームの様子・塙町）

・地域提案重点枠

19市町村、40件 (R2実績：22市町村、40件)

- ①県産材の利活用推進 18市町村、32件 (R2実績：21市町村、33件)  
 小中学校・幼稚園等の木造・木質化、木製机・椅子等の導入、など  
 ・たまかわ文化体育館に県産材を用いたウッドデッキの導入(玉川村) など
- ②木質バイオマスの利活用推進 3市、3件 (R2実績：2市、2件)  
 ペレットストーブ導入 合計11台 (R2実績：合計4台)  
 薪ストーブ導入 なし (R2実績：なし)  
 ・猪苗代町統合中学校へのペレットストーブの導入(猪苗代町) など
- ③その他 4市町 4件 (R2実績：4市町村、5件)  
 「会津・漆の芸術祭2021」の開催(会津若松市) など



木製遊具の導入(喜多方市)



統合中学校の内装木質化(猪苗代町)

○累計実績(平成18～令和3年度)

・森林環境基本枠

- ①県民参画の推進実施 H18～R3 50市町村
- ②森林の適正管理実施 H18～R3 50市町村
- ③森林環境学習実施 H18～R3 全59市町村 延べ5,944校
- ④森林整備実施 H23～R3 51市町村、間伐、危険木除去等1,251ha

・地域提案重点枠

- ①森林整備実施 H18～H22 47市町村 210件(間伐等1,087ha)
- ②県産材の利活用推進実施 H18～R3 52市町村 556件
- ③木質バイオマスの利活用推進実施  
 H18～R3 28市町村 87件  
 (ペレットストーブ275台 薪ストーブ10台)
- ④その他の取組実施 H18～R3 12市町村 60件  
 (漆の芸術祭、PTA等による里山環境再生、等)

事業成果

交付金を活用することにより、これまでに森林環境基本枠については全59市町村が県民参画や森林環境学習の推進などに取り組み、地域提案重点枠については52市町村が県産材の利活用推進や木質バイオマスの利活用推進などに取り組み、市町村との連携のもと、県民一人一人が参画する森林づくりを効果的に進めることができた。

## 5 ふくしまの森林文化の継承

### (22) ふくしまの森林文化継承事業

【森林計画課・林業振興課】

#### 事業概要

先人たちが育んできた森林と人との絆（つながり）である森林文化や木の文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、県民への普及PRを行う。

#### ○令和3年度実績

##### ・ふくしまの森林文化継承事業 【森林計画課】

森林文化記録映像 2本

森林文化公開体験イベントの開催 体験展示4日間 体験プログラム 5回

##### ・森からエール！めぐみ再発見事業 【林業振興課】

桐や漆、きのこといった森の恵みに関する地域の産業振興や県民等の理解を深める取組を行った。

漆振興のためのワーキンググループ（第1回）（喜多方市） 6名

漆振興のためのワーキンググループ（第2回）（喜多方市） 6名

桐玉植苗植樹祭（下郷町） 44名

漆の意見交換会（会津坂下町） 12名

桐の意見交換会（会津坂下町） 11名

ほんしめじ福島H106号生産支援 菌床3,105本販売

ほんしめじ福島H106号生産指導 現地指導28回

野生きのこ原種菌等の保存 596種



桐玉植苗植樹祭



ふくふくしめじ

#### ○累計実績

##### ・ふくしまの森林文化継承事業（平成24～令和元、令和3年度）

森林文化公開体験イベント開催 H24～H27, H29～R3 22回

森林文化調査カード公開 H24～H28 125件（H18からの累計実績175件）

森林文化記録映像公開 H18～R3 23本

森林文化出前講座 H30～R元 9回

##### ・森からエール！めぐみ再発見事業（平成25～令和3年度）

伝承文化継承イベント開催 H25～R3 23回 参加者879名

伝承文化継承研修会 H28～R3 43回 参加者168名

野生きのこ料理教室・試食会 H28～R2 8回 参加者383名

技術開発 H28～R2 5件

#### 事業成果

・これまでに実施した本県の森林文化の調査結果を175件の調査カードに取りまとめ、「森のくらし」をテーマに23章の森林文化記録映像を作成し、ホームページでの公開や森林文化体験イベントの実施等で、ふくしまの森林文化を広く発信した。

・桐の栽培者や漆掻き職人の育成、桐の玉植苗の植樹を行うことで、次世代への知識や技術の伝承に寄与した。

また、野生きのこの人工栽培に成功した福島県オリジナル品種「ほんしめじ（愛称：ふくふくしめじ）」の栽培指導を行い、周知することで、野生きのこに関する食文化の理解・継承に対する意識醸成に寄与した。

さらに、特用林産物を利用した機能性の高い製品の開発により、県産特用林産物の魅力や新たな利用方法について、幅広い世代に周知することができた。

## 6 森林環境基金の運営

### (23) 森林環境基金運営事業

【森林計画課】

#### 事業概要

森林環境基金事業の適正な執行と透明性を確保するために「森林の未来を考える懇談会」を運営する。

#### ○令和3年度実績

##### ・森林の未来を考える懇談会運営事業

森林の未来を考える懇談会を3回開催した。

第1回（令和3年7月13日）

- ・森林の未来を考える懇談会の役割について
- ・令和2年度森林環境基金事業の実績について
- ・令和3年度森林環境基金事業の実施について

第2回（令和3年10月18日）

#### 【現地調査】

1 森林環境の保全

- ・森林環境基金事業の概要
- ・森林整備に係る事業の事例等

2 森林を守り育てる意識の醸成

- ・森林環境交付金事業（基本枠）について及び森林環境学習事例
- ・森林環境交付金事業（重点枠）による県産木材の利活用事例
- ・森林環境学習体験

3 意見交換

第3回（令和4年3月23日）

- ・森林環境教育支援事業の進捗報告
- ・令和4年度森林環境基金事業の実施

#### ○累計実績（平成18年度～令和3年度）

- ・森林の未来を考える懇談会運営事業（平成18～令和3年度）

懇談会開催 H18～R3 56回

- ・森林環境税関連施策検討事業（平成24～25年度）

森林環境基金事業成果発表会開催 H24～H25 2回 発表題数16題

#### 事業成果

これまで委員10名で構成する「森林の未来を考える懇談会」を56回開催し、取組に対する意見や評価等について検討していただくことで、県民の参画と透明性を確保することができた。